



手をたずさえて奉仕に励もう

ライオンズクラブ国際協会

1983-84

333-C 地区ニュース No.5

愛と知性で日に日に奉仕



薬害対策の横断幕

地区年次大会の開催を目前にして	L石橋 光	2
333-C地区の4-L 3地区の姉妹提携		2
親愛なる石橋ガバナーへ	Lケイ イイズカ	3
'83~'84 333 複合地区委員名簿		3
キャビネット便り	L池澤 稔	4
薬害対策	L常田常吉	6
量より質の向上	L小川恵功	7
退会者防止にこんな方法は?	L本橋七郎	7
地区年次大会開催迫る!		8
L今井定吉、L多田武次		
勲五等瑞宝章叙勲祝賀会開かる	L川崎忠男	10
L土橋千秋藍授褒章受章に輝く	L後藤千代吉	10
- P R・情報委員だより -		
活発的な各地の動き		11

Lions

INTERNATIONAL



地区年次大会の開催を目前にして

ライオンズクラブ国際協会

333-C 地区ガバナー L 石橋 光

歳月の流れは速く、一年間の私の任期も正に終ろうとしている。私達の祭典である地区年次大会を目前にして、地区ニュース5号を通じ一言ご挨拶を申し上げます。

乏しき身の私は、ガバナー就任と同時に責任の重大さにおののき、職務遂行に過誤なきを憂慮いたしておりましたが、名誉顧問の先輩ライオンを始め、キャビネット構成員並に会員各位の深いご理解とご協力に依り、ここまで大過なく漕ぎ着けたことを心ひそかに喜んでおる次第です。

地区年次大会は皆様ご承知の様に二つの大きな目的があります。その一つは、一年間の業績を総点検し、謙虚に反省し、明日への発展のため討議研鑽すべき機会であります。従って、代議員による各分科会の活躍が期待される訳であります。その二は、我々にとって一年一度の楽しい祭典でもありますので、獅友が相集まり、平素の疎遠を謝し、眞の友情を温めあう絶好の機会であります。各地区より一名でも多く参加なされ、今日の日の喜

びを分ち合い、大会の成功をお祈りしたいと思います。

一年間の業績は、各役員の使命感と会員皆様の情熱と活躍に依り、ライオンズクラブ内外の期待に背かざる成果をあげ得ましたことを地区を挙げて誇りとし、喜びたいと思います。この姿は私の基本方針がありました。クラブ並に地区の活性化を充分發揮していただいた証左であります、衷心より敬意と感謝の誠を捧ぐるものであります。

この姿勢は今年一年に限らず、ライオンズクラブの歴史のある限り、永久に継続されるべき筋合のものであります。来年度も新キャビネットに同様のご配意を傾けられます様念願してやみません。そして333-C地区の発展を、弥が上にも向上させていただきたいと思います。

第30回年次大会の式典が盛大に挙行されますことを心から祝福すると共に、獅友各位の一人でも多くの参加を歓迎し、合わせて各会員のご健祥を祈念いたします。

333-C 地区の4-L 3地区の姉妹提携

3月28日、上記の姉妹地区調印式がホテルニューツカモトで3時から行なわれ、無事両地区的姉妹関係が締結された。4-L 3地区からは国際関係委員長のL. R H E E が、ガバナー代理として、またエルカミノ・LCのL. U Y E S U G I 夫妻、L. T S U R U T A 夫妻、L. H A S H I M O T O 夫妻が出席され、わが地区からは石橋ガバナー、吉原名誉顧問会議長、秋葉次期ガバナー候補、松丸、深山両デピュティガバナー、今井ゾーンチアマン、池澤地区幹事、御園地区会計、川崎PR委員、木村、後藤、石井、種子島、丸山、林各国際関係委員（順不同）の計22名が出席した。

ガバナー挨拶

本日我が333-C地区と、アメリカ加州4-L 3地区との友好姉妹提携をすることが出来、本当にうれしく思います。将来に於ける青少年の交流や、互いの国の大文化・教育を理解することにより世界の平和を確立する



ことがより発展的に可能となるであります。

国際州カリフォルニアと同じく国際県千葉と交流することは、大きな意義を持つことであり、今後に期待することが非常に大きいものであります。

今後両地区が増々、発展をすることを希望するど共に努力することを誓います。



手をたずさて奉仕に励もう

親愛なる石橋ガバナーへ

4-L3 レイ・イイズカ

昨年10月に貴地区を訪問した際、元ガバナー吉原稔人氏と両地区の姉妹締結の可能性について話し合いましたが、今年が最適の年であろうと推測いたしました。

ご記憶のこととは存じますが、貴殿ともこの件についてお話し申し上げましたところ、貴キャビネットで図らなければはっきりしたお返事はできないとのことでした。

去る2月13日に貴地区の国際協調委員長林氏よりお手紙をいただき、両地区の姉妹締結が2月5日のキャビネット会議で正式に認められたとのお知らせを受けました。

この意義ある姉妹締結が具体化することは私にとってこの上ない喜びです。なぜならライオンズクラブの目的は世界の人びとの間に相互理解の精神をつちかい発展させることであり、またそれぞれのクラブが友情と信頼と相互理解のきずなで結ばれることにあるからです。

姉妹宣言文の署名にあたっては、地区国際関係委員長チエイス・C・リーを私の代理として委任いたしました。また、エルカミノライオンズクラブの上杉夫妻、鶴田夫妻、橋本夫妻に調印式に出席するようお願いいたしました。

4-L3地区の本年度ガバナーとして私がこの姉妹締結に寄与できることは全く喜びにたえないところです。これから協力して行なわれるであろう共同アクトはやりがいのあるものと今から楽しみしております。

今期1983-1984年度に行なわれるこの締結が現国際会長ジム・フォーラー氏の「手をたずさて奉仕に励もう」の標語と、私たちの地区の「手をかしてそれを一緒にやろう」というスローガンのもとに結ばれることは私のもっとも喜びとするところです。

私たちはこれから共同アクトについてのニュースを期待し、将来の行事や企画相談について、お話し合いが必要な場合はご連絡をお待ちいたします。最後に、私た



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
LIONS CLUBS
(BETWEEN CITIES INTERNATIONAL)

DISTRICT 4-L3
DISTRICT GOVERNOR, DISTRICT 4-L3
CALIFORNIA 1983-1984
2411 WEST 16TH STREET
TORRANCE, CALIFORNIA 90504
(213) 323-8882

JOIN HANDS IN SERVICE

CABINET SECRETARY /
TREASURER /
JOSEPH M. WATARI
HONORARY CHAIRMAN
DEPUTY DISTRICT GOVERNOR
ROBERT C. TULL
ZONE A CHAIRMAN
PAUL C. COOPER
ZONE B CHAIRMAN
HAROLD L. ROY EPSTEIN
ZONE C CHAIRMAN
CHARLES C. ALLEN
CENTRAL REGION
DEPUTY DISTRICT GOVERNOR
ROBERT C. TULL
ZONE A CHAIRMAN
DR. CHRISTY TASLIS, JR.
ZONE B CHAIRMAN
DANIELY DURQESS
ZONE C CHAIRMAN
GIL MILLER
SOUTHERN REGION
DEPUTY DISTRICT GOVERNOR
DAVID F. HADEN
ZONE A CHAIRMAN
CHUCK BELL
ZONE B CHAIRMAN
ROY PETER PETERS
ZONE C CHAIRMAN
JESSE G. COROVOA
DISTRICT CHAPLAIN
ANTHONY COOPER, JR.
IMMEDIATE PAST DISTRICT
GOVERNOR
J. B. GRANGER

March 21, 1984

Dr. Hikaru Ishibashi
District Governor 333-C
Lions Clubs International
1-609 Kemigawa-cho
Chiba City 281, Chiba, Japan

Re: District Twinning 333-C and 4-L3

Dear Governor Ishibashi:

When I visited your district last October, PDG Toshito Yoshihara and I discussed the feasibility of District Twinning. We both felt that this year would be an ideal opportunity to commence such a program.

As you recall, I also discussed this matter with you but you were not able to give me a definite answer as you had to take this matter before your cabinet.

On February 13, 1984, I was notified by your District International Relations Chairman Lion Ryuuji Hayashi that twinning with District 4-L3 has been officially approved at the cabinet meeting as of February 5, 1984.

I am extremely pleased that we are able to formalize this unique twinning program of applying the Lions objectives: "To create and foster a spirit of understanding among the peoples of the world" and "To unite the clubs in the bonds of friendship, good fellowship and mutual understanding". We can look forward to having the opportunity for the Lions Clubs, Lionses Clubs and Leos Clubs to know their respective clubs better.

I have designated Lion Chase C. Rhee, District 4-L3 International Relations Chairman as my representative in signing the twinning proclamation.

I have also asked, Lions Jerry Uyesugi, John Tsuruta, Bill Hashimoto and their wives from the El Camino Lions Club to be present at the signing ceremony at Chiba City.

It is a real pleasure for me as this year's 4-L3 District Governor to have my District participate in the twinning program. The potential for future activities and mutual cooperation is both exciting and challenging. We are most pleased to have this come about during the 1983-84 year with International President Jim Fowler's theme

"Join Hands in Service" and my District slogan "Lend a Hand & Let's Do It".

I will be looking forward to further news from you in twinning activities. Should there be any future projects or consultations that we can discuss, please call on me. This twinning activity has formed a bond which we can all take a great deal of pride in.

Respectfully submitted,

Kiyoshi "Kay" Iizuka
District Governor 4-L3
Lions Clubs International

cc: PDG Toshito Yoshihara
Lion Ryuuji Hayashi, International Relations Chairman 333-C
Lion Chase C. Rhee, International Relations Chairman 4-L3
Lion Jerry Uyesugi, El Camino Lions Club

ち全員はこの両地区的姉妹締結を心から誇りに思っていることをお伝えし、皆様のご多幸をお祈りする次第です。

敬 具

'83~'84 333複合地区委員名簿

(333-C 地区分のみ順不同)

ガバナー協議会議長 L藤田定男(習志野)
緊急援助資金委員長 " "
緊急援助資金委員 L石橋光(千葉中央)
ガバナー協議会事務局管理委員長 L吉田政勝(習志野)
ガバナー協議会事務局管理委員 L池澤稔(千葉エコー)
会則委員 L橋口一夫(鎌子)
YE委員 L林隆而(千葉中央)
レオライオネス委員長 L杉浦明(君津)

レオライオネス委員 L手塚勇(富津)
献血推進委員 L斎藤貞雄(船橋)
長期計画リサーチ・指導力開発委員 L蒔田辰男(習志野)
国際大会委員 L野山青雲(船橋東)
ライオン誌日本語版委員 L吉原稔人(市川)
年次大会顧問 L榎智光(千葉)
ガバナー協議会事務局会計 L渡辺貞雄(習志野)
ガバナー協議会事務局 L渡辺惇(習志野)



キャビネット便り

C A B 幹事 L 池澤 稔

昔からの云い伝えに『暑さ寒さも彼岸まで』、という言葉があるが、今年はどうしたことか記録的な降雪量といわれ、お彼岸の中日にまで雪が降るという異常気象に見舞われて、桜前線も遠のいて終った様です。

然し乍ら、月日だけは容赦もなく過ぎて行く。光陰矢の如しと古人は嘆いたけれども、千葉県だけの単県一地区として独立してから早いもので第3年目に入り、その3年目のキャビネットを引受けて、まごまごしている間にその3/4が過ぎて行った。

古いことわざに「前車の轍をふむな」というのがあるがこれと反対に、雪の積った道路と同様丁寧に前車の轍の跡をたどって行く様に吉原、藤田両キャビネットのやったことをなぞり乍ら大した過ちもなく過ぎた。

これもキャビネット構成員をはじめとする会員皆様方のご支援の賜と、ただただ感謝に堪えません。

他地区との比較

去る3月11日高崎平安閣で第3回333複合地区がバナー協議会が開かれ、たまたまこれに列席したのでその時にいただいた資料を基にして他の地区とデータを比較してみました。数字は見るのが億劫ですが極めて正直なものですから我慢をしてつき合って下さい。

1. クラブ数および会員数の推移

区分	A 地区	B 地区	C 地区	
a. 金銭アクト	724 件	98,423,661 円	1,772 件	181,460,137 円
b. 会員数		5,529		5,382
c. 会員1人当金額	a/b	17,801		33,716
労力アクト	489 件		1,414 件	11,981 件
献血アクト		55,940 件		38,21,600 件

会員増強の点では遙かに他の地区を凌駕しています。

これも各クラブの会長をはじめとする並々ならぬ努力の結晶であると信じます。然し乍ら年度内に各クラブ毎純増2名という国際会長の要望にはこれから更に努力して貢わねばならないクラブが相当数にあります。

2. 奉仕活動 1983年7月~1984年1月末累計

基準日	A 地区		B 地区		C 地区	
	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数
a. 1983.10. 1現在	104	5,490	122	5,389	74	3,414
b. 1984. 1.1現在	105	5,529	122	5,382	76	3,537
c. 増△減	1	39	0	△7	2	123
e/a %		0.7 %		△0.1 %		3.6 %

以上をみても明らかである様に金銭アクトについては

他に比して何等遜色はありません。

献血に至っては他に比してその活動は却って活発であるといつて良いでしょう。

献眼推進のすすめ

献眼については比較するに堪えない程完全に水をあけられています。

去る2月23日小湊のホテル三日月で333複合地区的献眼推進委員会が開かれました。地元ということでガバナーと私と二人特に招かれてこれに出席いたしました。

ホテルの設備は実に立派でした。海を埋立てたところに巨費を投じて建てられたホテルで、私達は建替えられたのも知りませんでした。すべて献眼推進委員長の私が敬愛するL田中利夫の設営によるもので、支配人は房総勝浦クラブのメンバーだといって挨拶に来られました。

然し私共は実に恥しい思いをせねばなりませんでした。

群馬、栃木、茨城にはそれぞれライオンズクラブがつくったアイバンクが数千万円の基金を持つ財団法人として立派な業績を誇っているのでした。

こちらは立ち遅れて徒手空拳で民間のアイバンクにたよって細々と篤志クラブの登録に任かせている始末でしたから実績を語ることができませんでした。

一応今年度の成績を比較してみると1984年1月末現在

	A 地区	B 地区	C 地区
献眼登録	504 名	780 名	156 名
角膜提供者	8 名	27 名	1 名

然し柏中央、八千代、館山の3クラブは自らポスターを作って一般に呼びかけて献眼登録をすすめています。2月に入って館山の346を初めとして多古、総武中央を加えて合計456の実績が急上昇しています。

地区ニュースNo.4でも紹介した様に館山クラブの地域ぐるみの献眼運動は真に賞賛に値します。

3月20日付の朝日新聞の千葉版でもトップに取扱われてPRとして満点の掲載記事がありました。

ライオンズクラブの奉仕活動の最たるものは献眼、献腎運動に止めをさすものと信じますが、一般人をまき込んでその推進をはかるこそ喫緊事であらねばなりません。

新しく7月以降に役員となられる人のための研修会を6月2日(土)キャビネット構成員 6月9日(土)クラブ3役に分けていずれも千葉ステーションビルで行う予定ですが、今年の5月に浦安分院を開設される順天堂大学から



専門の医師の講師を招いて「献血推進について」講義をして貰うことにしています。

ネスクラブは健在である

昨年度は駆け込みで年度末近くになって君津中央ライオネスクラブの誕生をみました。今年も木更津か富津か上総か、いずれかに年度内の駆け込み結成があるものと未だ望みをつないでいます。

千葉京葉ライオネスクラブの目覚しい活躍については地区ニュースNo.4で御園生喜久江会長が発表されているので省きますが、他のライオネスクラブもそれぞれに活性化され、輝かしい成果をあげられてライオンズ顔負けの仕事をされている外に、女性ならではの肌理細かな思いやりのあるアクトをしています。

去る2月8日君津市の千成ホテルで行われた第5リジョンの袖ヶ浦、木更津金鈴、君津、君津中央の4ライオネスクラブの合同例会に出席させていただいて、それぞれの会長、幹事さんから立派な現況報告とアクトの発表をおきしてこの意気軒昂を見習わせてやりたいライオンズクラブがあるんじゃないかとしみじみ感じました。

君津ネスクラブの坂本礼子さんの懇親会の司会も実際に堂に入ったもので、普段歌わないことをしている私まで引張り出されて歌わされた様な楽しい雰囲気でした。

L C I Fについて

アフリカや東南アジアの難民キャンプでは今日も飢えて死んで行く人達があとを絶たない。又地球上のどこかで起こる災害のための援助資金にこの国際財團の基金がある。

年度当初に1ドル以上の献金をお願いした。そしてなかなか思う様に集まらないのでメンバー1人当たり10ドル以上の献金をすれば国際本部からアワードが与えられるからということで勧奨した。

それでも国際本部からの要望である1クラブ100ドル平均に足りないので3回目の勧誘を1人当たり2ドル以上出して欲しいんだがと献金を頼んだ訳です。

そうしたら或るクラブの会長から1人1ドルというから1ドルは出したのに今度は2ドル以上ちいうのはどうしたことか、天下りは困ると叱られた。

食うに食糧のない人や、災害に遭った氣の毒な人を救済するための浄財だから、1ドル出したといっても更にすんで出来るだけ出してやろうということに素直になれないのだろうか。

キャビネットは命令も強制もできる立場ではない。而もことは献金だからただお願いをしているだけです。

のれんに腕おしは困る

献血推進のための基礎調査票の作成をお願いしたら全然返事をして呉れないクラブが1/3もあった。

年次大会を成功させるために是非共に必要な予算人員の登録をお願いしようと、2月末期限で登録申込書を送

ったら、期日まで全然返事のないクラブが12もあった。

これは困るのです。のれんに腕押しというか、こっちがズッコケて了うのです。

無しなら無し、やらないならやらないでもよいのです。

欲しいのは計画を押し進めていくに必要な基礎資料なのです。是非協力して貰い度いものです。

年次大会について

地区年次大会は1年間の総決算としてその年度の仕事の跡をふり返り、皆で反省すると共に新しい年度の飛躍について忌憚のない意見を交換する唯一の機会です。

そして普段思っていること、感じたことを語り合う場でもあります。

一方で久闊を叙しあいに手を握り肩を叩き合うフィーリングの場でもあり、友情を確めあい親睦を深める絶好の場もあります。

1名でも多くの人に出ていただきたい所以はそこになります。ですから代議員だけ出して義理だけをしますということでおなしに奮って参加してください。

当日登録の手がある

このニュースが皆さん的手に届く頃は登録訂正の期日も過ぎていて出席者名簿には載らないけれども何とか都合をつけて参加して下さい。

当日登録のために大会の始まる14時30分まで登録の受付けをするべく係は待機しています。

やりたかった事

去年の第29回年次大会の後のガバナーを囲む会のときに佐倉クラブの佐藤前会長から来年の大会の時のアトラクションに是非オペラをやって欲しいと頼まれた。

それは下総の民話題材にしたもので現在もある印旛郡栄町の竜角寺、本塙村の竜腹寺と八日市場市大寺の竜尾寺の3つの寺にまつわる竜神伝説をもとにオペラを作るのでその第1回公演に、年次大会で取り上げてほしいとのことでした。

ひでりに苦しむこの地方一帯の住民を救うために小竜が竜閣寺の釈命上人の祀禱で罪根が消滅したお返しをするといって自分の身を犠牲にして雨を降らせてかんばつを解決したという捨身奉仕の、いわばライオンズの典型ともいう竜神が3つにひきさかれてそれぞれの寺の位置に墜ちたというお話で、私はこれに興味もあって飛びついでこれにのって了った。

その後佐倉クラブの現会長北詰しが非常に熱心にこのオペラ公演の実現に努力されているのでなんとか手助けをしてやりたいと考えたが年次大会のアトラクションには1時間もかかるオペラは時間的に無理だということでお断りをした。然し北詰会長はあきらめず佐倉市役所の援助を得て来年3月頃をメドに初演の実現にこぎつけた様に聞いている。その成功を祈ってやみません。



薬害対策

地区運営特別委員長 **L矢田常吉**

本年度国際会長の方針として、薬害対策が全世界的に進められています。当地区においてもこれに賛同して、石橋ガバナーの提唱のもとに、各クラブにおいてこれに関連するアクティビティが積極的に展開されております。今日迄に地区内の半数以上のクラブが、薬害対策の何らかのアクティビティを実施されており、また現在でも続々と各地域において推進されておることは、誠に有意義なことであり、各メンバー各位に深く敬意を表する次第であります。

私もこの担当を命ぜられてから、はじめて薬害対策——とくに覚せい剤乱用の問題の重要さを認識させられ、大変勉強になりました。

わが国における覚せい剤乱用の状況は、昭和20年代、戦後の荒廃した世情を背景にして、いわゆるヒロポンという名の覚せい剤が、急速にまん延しました。幸いに広報啓もう活動の展開と多くの人々の協力で昭和30年代のはじめには一応鎮静しました。千葉県においても年間3千人を越えた検挙人数も、昭和32年には0人となり、その後十数年はほとんど0ということで推移してきました。ところが昭和45年頃から、全国の傾向と同じように、千葉県においても覚せい剤乱用事例が急速にふえはじめ、最近では年間1千件を越す検挙件数があり、しかも年をとって増加する傾向にあります。千葉県内の状況について、特に問題と思われる点をあげてみます。

1. 青少年への広がりが著しいこと。

昭和45年頃からふえはじめた覚せい剤乱用検挙者たち、20才未満の青少年の割合が昭和55年には1割をこえ、しかも年々ふえ続けています。年令層別にみると、24才以下の青少年の増加率がいちばん高く、しかも次第に低年層に広がっており、高校生はもちろん中学生にもおよんでいます。しかもそのほとんどは女子であります。

2. 一般市民に広がりつつある。

昔は覚せい剤の常用者は暴力団関係者といわれていたが、最近は暴力団員の常用者は減少し3割にも達していない。7割以上が一般市民であり、その割合は年々増加しています。暴力団員は昔のように常用者ではなく、彼等の資金源としてその密売ルートに深くかかわっています。だから彼等は日常、盛り場、タクシー、そのほか到るところで直接または人を介して、一般市民に売込をしています。一般市民の職業は無職、労働者、飲食関係者が多いが、学生、主婦、会社員、公務員にもおよんでいます。とくに家庭の主婦の増加が目立っています。

3. 常用者は働き盛りの年令層である。

青少年の増加率は高いが、常用者の大半は30才から40才代のいわゆる働き盛りの年代である。(61%) この年代の人達が覚せい剤におかされることは、幸わせな家庭が崩されることであり、わが国の産業界のためにも、将来まことに憂慮にたえないことがあります。

4. 海外からの密輸入。

戦後のヒロポン乱用時代は、国内で密造されたものだったので、その製造元を摘発して防止することが容易だったが、最近の覚せい剤は韓国、台湾などからの密輸品であるためその根絶が難しく、また国内の密売ルートに暴力団が介在しているので、その取締りをますます複雑にしています。

5. 麻薬もふえつつある。

覚せい剤以外の、ヘロイン、コカイン、モルヒネ、大麻、あへん等の麻薬事犯も年々ふえつつある。年間の検挙人員は約100名で、全国上位であります。これは成田空港関係での密輸入犯が多い故でもあります。

6. 常用者は30倍。

覚せい剤、麻薬の最近の年間の違反検挙人数は、全国で約3万人、千葉県で約1千人であります。しかしこれは常用者のほんの一部にすぎません。常用者は検挙人数の30倍から40倍あるというのが常識であります。

昨年レーガン大統領が来日され天皇陛下と会見の際、大統領夫人が陛下に「日本では麻薬の問題はいかがですか」と質問され、陛下も突きの質問にご返事できなくて、「調べて後日ご返事します」とお答えになられたというエピソードが新聞に報ぜられていたが、日常の話題にもなるほどまん延しているアメリカほどではないまでも、わが国における薬害——とくに覚せい剤乱用の状況は、年々増加の傾向にあり、まことに大きな社会問題だと思われます。

千葉県においては千葉県薬物乱用対策推進本部（県衛生部）を設け、これが中心となって保健所、警察署、薬剤士会、教育委員会などの機関が協力して、犯罪の取締り、乱用防止のための広報啓もう活動を実施しています。また覚せい剤乱用防止推進員（昭和58年度430名）を委嘱してこの推進をはかっていますが、その成果は必ずしも十分ではないようです。

このような憂慮すべき大きな社会問題に対し、一般市民への啓もう活動としてこの問題に取り組むことこそ、ライオンズクラブのアクティビティとして、最もふさわしい活動ではないかと思われます。



量より質の向上

5R DDG L 小川恵功

ライオンズクラブが発展するには、まずクラブの充実が何より一番大事なことである。

これには、会員増強も一つの方法と考えられるが、会員数の増加だけでなく、量より質の問題がより重大と思われ、増強の強という字が現在の社会に対応できるふさわしい会員を増やし、クラブを強化していくことを意味している。当然現在の会員の質的向上をも含めて増強と言うことであろう。もちろん私共の使命とするACTは、金銭を伴なわない労力奉仕があり、心の奉仕を重視する最近の傾向からみて、クラブ会員数の少なさのみを心配

するものではない。ライオニズムの「他人の為に尽す」という会員の自覚のみである。

私が各クラブ例会訪問し、一番感じたことは、忙しいと思われる人ほど熱心にクラブ活動をしていることだった。自分だけが忙しくてと言っていた事が、井の中の蛙であったことをつくづく知らされた。

ライオンは、奉仕によって自分自身を浄化させ、心の目を開き会員一人一人が損得を度外視し、思いやりの心で奉仕に精進することが、眞の姿であり、クラブの発展に寄与することであろう。

退会者防止にこんな方法は？

下締中山LC L 本橋七郎

地区大会アワード評価基準表によると、入退会々員の評価点は+一各30点とのこと。これは新入会員を1人迎えても、退会者1人を出しては元も子もなくなるということ。言いかえれば、新会員を1人獲得することよりも、現会員を維持することの方が、より重要である、ということになる。

では、この重要な現会員維持について、各クラブは、どんな方法を講じているのだろうか。曰く①新入会員教育に力を入れる。②早く周囲に馴染ませる。③新入者の意見や考えをよく聞く。④古参会員は常に新入者を話合いの場に引きこむように心がける。等々、抽象的意見は各方面の、いろいろの立場の方から、ライオン誌に、あるいは地区ニュースに、毎号のように寄せられるが、これを、こうすれば、こんな効果があった、といった記事は殆んど見当らない。僅かに札幌ライラッククラブの「新会員は如何にすべきかを考える会」を作り効果をあげている、という記事が具体例として見られるだけである。

私も、このことについて関心をもつ者の1人として、真剣に考えてみたが、名案は浮かばない。ただひとつ、新入会員が、あとから入会してきた会員の歓迎会で、乾杯の音頭をとる。この際ありきたりの挨拶ではなく、大いに自己PRをして貰う。これで、今日只今から、何人かの先輩になったという自覚と誇りをもつことになり、尚且強制的に発言の機会を与え、旧会員との繋りを深めることを狙ったものである。

この方法は、所属クラブで1度だけ実行して貰ったことがあるが、只1回だけでは成果があったのか、無かったのか、計り知る術もない。何かよい方法はないものかと考えあぐんでいた折、偶然山口県防府クラブを訪ねる機会を得、そこで仕入れた新手法をご披露申しあげたいと思う。

このクラブでは、新会員が早く馴染み、且クラブの勉強もして貰おう、という一石二鳥の方法を考え、入会した次の年度には、必らず理事会構成メンバーにする。即ち、理事またはT.T、L.T等、できるだけ重要な役員に指名する。このことにより、どんな新人教育にも勝る勉強ができる、というよりも、否応なしに勉強せざるを得なくなり、僅か1年間で、クラブの誰よりも必携に精通する者がいる。といった具合で、正に効果テキメン。とのこと。非常に簡単な方法ですので、是非試して頂きたいと思います。

こうしたやり方については、入会早々の者を役員にするのはどうか、と首をひねる向きもあるようだし、問題がない訳ではないが、何処のクラブでも、結成時は全員新人であり、その新人が会長以下すべての役をこなし、しかも、その時期のクラブ運営が一番うまくできた、といった実例を否定できないと思うし、始めに多少の抵抗があったとしても、それは旧会員の単なるエゴに過ぎないようで、何回か繰返し、慣例となれば、全く問題は残らないものと思う。



'83～'84

地区年次大会開催迫る！

「地域ぐるみで奉仕に励もう」をスローガンに行われる年次大会も、一ヶ月後に迫ってまいりました。今期キャビネットの総括であり、次期キャビネットの出発でもあるこの大会に多くの参加者のご理解とご協力をいただく為にも、又壱千九百万円の予算をもって行われるこの大会を意義あらしめるためにも、事前のPRは必要欠くべからざるものと思い、以下各部会の大会に向けての活動状況をご報告致します。なお、大会当日には、各部会に対する最大限のご利用ご協力を賜わりまして、楽しく心に残る一日を過ごしていただきますようお願い申上げます。

会場担当

記念すべき、第30回年次大会会場になる千葉文化会館は、千葉市のはば中央に位置して、緑に囲まれた亥の鼻台地にあり、市民の憩いの場所でもあります。

かつて、千葉氏族の居城としての地であり、そのあと明治30年、千葉師範学校が建設され、（昭和24年千葉大学学芸部になる）明治、大正、昭和、三代70有余年の長い間、幾多の教養豊かな人材が輩出され、県民文化の創造に大きく足跡を残した場所であります。

また、会場の隣には、千葉市立郷土博物館があり、中世、関東屈指の豪族「千葉氏」の本処「亥鼻城」があったとされているところで、郷土博物館には、千葉市の、主に古代、中世、を中心とした、歴史資料、郷土資料、現在、千葉氏研究の重要な資料といわれる「原文書」などの文献、農機具などを使った民俗資料などが展示されています。

なお、当日、ライオンズメンバーに限り、代議員証または参加証の提示で無料にて館内の観覧ができます。

季節も、春、真最中皆様お誘い合せのうえ、余裕をもって県都千葉を一層ご理解いただければと願っています。

式典（アトラクション）

簡素にして、意義深い、心温まる、心の通う、式典と心がけております。

願わくば、完璧なセレモニーの進行、演出、などについて現在煮つめているところでございます。

式典を盛り上げるため

千葉少年少女合唱団

ソプラノ 池田敬恵

ピアノ

のご協力をお願いしております。

また、式典最大の盛り上りをみせる、ガバナー エレクト夫妻の入場の際には、次期ホスト クラブのご協力

を得て、趣向を凝らしたいと思っております。

式典では、一部シンセサイザーを使用、BGMは、エレクトーンを用い音響効果を上げます。

なお、式典終了後の祝宴につきましては、

リジョン対抗競演

出演者方々の手助けとして、ピクター レコード専属の岡田実とヤング トーンズの出演を予定しております。

千葉少年少女合唱団

1976年（昭和51年）、声学家で指揮者の宍倉洋氏主宰のもと、房總っ子らしい明るく大らかな歌声を目指して千葉市に創設。

年3回の自主公演を中心に、県内県外への演奏旅行や西ドイツのフランクフルト少女合唱団、中国北京放送児童合唱団との交歓演奏会も含め、活発な活動を続けている。

1980年にはマレーシアへ、1982年にはインドネシア及びタイへの親善公演を行い、各々大成功を収めた。また、本年夏、韓国五都市での親善公演旅行を控え団員一同、厳しいトレーニングに励んでいます。現在、団員数120名。

岡田実とヤング トーンズ

岡田実氏は、北九州市小倉の出身で、島倉千代子の「本気かしら」のバックコーラスとして、コロンビアレコードよりデビュー。ヤングトーンズの由来は、島倉千代子の命名である。

その後、ピクターレコードに移籍、作曲家、吉田正の門下生として活躍、今年、ボーカルにフィリップレコードより、会田宏二が加入現在活躍中。

代表曲として、「広島ブルース」、「銀座の雨」などがあります。

メンバーは、現在6名で、リードボーカル岡田実、ボーカル会田宏二、ギター橋本忠、ドラム小山秋弘、ベース佐竹実、テナーサックス土屋勝治。



総務・財務・接待部会、ゴルフ部会萬承り係担当

私のクラブから大会事務局長 L 中村勝和を送っている関係から、大会企画と、CABサイドに跨る準備段階の月別進行スケジュールを大会打合せ会に提示する処から始まった。かなり以前に手をうつべきものから直前までの作業項目は、私自身の企画するゴルフ部会を含めすべての他部会に亘る骨子であり、大変指図がましいものであったが、今は若干の遅れがあるものの、概ね軌道に乗ったと言うよりも、私共の気の付かない処を補充修正して最後の追込みに入っているようである。プランナーの仕事を済ませば、あとはゴルフ大会（別記）と接待、萬承りの検討。接待とは主に一般及び L 関係来賓に関してで、これには歴代会長など 11 名が専任する手筈で、受付登録部会と連絡をとり合って遗漏なきを期している。むづかしいのは、例年のことであるが、萬承り係で、単に言えば苦情処理係のこと。各部会のご諒解を得て、オールマイティの役目を与えて頂き、アッピールされた場合にタライ廻しすることなく即決処理を考えている。責任を明らかにする意味で、この辛い役目は L 高橋進とクラブ会長 L 北村泰彦で引受けの覚悟。お手柔らかにと祈るのみ。ちなみに当クラブでは全員クラブ腕章をつけ、手うすな他部会への応援要員と心得ている。

「名門袖ヶ浦 C C で楽しい親善ゴルフ大会を!!」

本年度年次大会の親善ゴルフ大会の開催運営を千葉ライオンズクラブが担当することになり、L 松本を委員長、L 青柳、L 臼井に副委員長、更にゴルフ愛好 L に委員としてご協力をお願いいたしました。開催日は式典翌日の 5 月 7 日(月)と決まっており、会場は出来るだけ一流コースと言うことで袖ヶ浦カントリー倶楽部袖ヶ浦コースに決定いたしました。残念なことに 50 名という制限がありますので参加希望 L はお早目に申し込んで下さい。

袖ヶ浦コースは開場以来 24 年目を迎え、北海道、兵庫につぐ 80 のゴルフ場を有するゴルフ王国千葉県の中にあって、屈指の名門を誇り、過去日本オープン、関東オープン 2 回、更にブリヂストントーナメントは昭和 46 年より毎年開催されております。特に来日外国トッププロはプレー終了後、「OUT は長打を IN は技を必要とするタフで景観・整備共に素晴らしい日本の中でも大好きなコースだ」と袖ヶ浦コースの印象を語っております。B・S トーナメントのテレビ放映でお馴染みの 16 番ホールは袖ヶ浦名物のご神木（三本杉）がその威容を誇り、続く 17 番は風向きによってはドライバーを使うという

210 メートルの難しいホール・イン・ワン賞のかかっているショートホール、最終 18 番はグリーン手前にプレッシャーを与える池があり飛ばし屋にはここ一発イーグル狙いのスリルもありスコアの良いプレイヤーは安全にセカンドを刻むといったように攻め方も色々でギャラリーも大いにゴルフの面白さを堪能出来るホームホールにふさわしいロングホールです。

尚 4 月 1 日よりゴルフルールの一部が改正されました。後日詳細に御連絡があると思いますのでご注意下さい。時期は絶好のゴルフシーズン、名門袖ヶ浦 C C で豪華賞品を狙い、大いに頑張って下さい。

交通・駐車場担当

誘導マップ 大会会場（文化会館）を中心に作成致します。駐車場予定地も記載予定であります。印刷、年次大会案内文書と同封の上各クラブへ送付願い、各クラブはコピーして参加ライオンへ配布して戴き度い。

案内板 看板（大会会場への案内板）。設置個所一会場中心及市内、駐車場入口看板、歓迎用横断幕。

スローガン 1 枚「地域ぐるみで奉仕に励もう」

1 枚「愛と知性で日に日に奉仕」

設置場所一国鉄駅前予定、大会会場周辺横断橋予定

駐車場ステッカー 各クラブへ 1 枚送付して戴き各クラブコピー参加ライオンへ配布する。

少年少女 3 団体への協力要請 当日式典への協力、街頭での案内を予定しております。

駐車場の件

▲ 県庁議事堂周辺…自由駐車でありますので一般車とのトラブルがないようにライオンズの駐車看板を立てる。

▲ 文化会館…整列駐車するように人員配置致します。

▲ 県庁第 2 庁舎

▲ 旧千葉支庁

食糧部会担当

① 大ホールで大会が終了し祝宴に移る間、多少の休憩時間があります。祝宴は司会者の指示に従い、開始前に（休憩時間中）飲食しないようお願いします。

② 弁当を受取りにいらっしゃる時は、必ず引換券を持参して下さい。引換券がない場合はお渡しません。

③ 弁当は大・小ホールでは食べられません。分科会が終了した会議室で適時召上って下さい。

④ 弁当の空箱は必ず指定の場所に捨てて下さい。「かご」が用意されると思います。

⑤ 部会としては、弁当は長持ちをするようなものを選びましたが、気温も上る時期ですので、持帰られる方は長くおかない方がよいと思います。



手をたずさえて奉仕に励もう

L 今井定吉、L 多田武次 勲五等瑞宝章叙勲祝賀会開かる



1 R P R , 情報

L 川崎忠男

両Lの栄誉を讃えるため、去る1月9日午後6時、地区1・R、1ゾーン内6クラブ（市川・市川東・下総中山・浦安・行徳・市川北）が主催し西船玉姫殿にて、叙勲祝賀会が開催された。当日は1R・DDGL松丸善次郎が発起人代表として挨拶、ライオンズ関係来賓として地区ガバナーL石橋光、地区名誉顧問会議長L吉原稔人、等の心温まる、友情溢れる祝詞に両夫妻は終始感激のおももちであった。

L 今井定吉

1 Z Z C (行徳LC所属)

昭和34年4月市川市議會議員として当選以来通算4期・16年間ひたすら地域社会の発展のため寄与したものである。その間豊富な議会経験と円熟した政治手腕が高く評価され、市議会運営委員会委員長、決算審査特別委員会委員長、都市計画審議会会長をはじめ各種委員長等の要職を歴任されるなど、指導的、推進的役割を果たし市政の進展に多大の功績を残したのである。

現在もなお市川市農業協同組合長、市川市固定資産評価審査委員会委員長、市川市社会福祉協議会理事として活躍中である。



L 多田武次

元会長（市川東LC所属）

明治44年千葉県香取郡小見川町に生まれ73才である、同Lは大工の徒弟から身を起こし立派な建築技術者、経営者となり組合の初代組合長、千葉県建設組合連合会会長、県技能士会長など、業界の発展、後進の指導養成に没頭して來た。昭和44年7月には技能五輪世界大会日本代表24名の引率者として、ベルギーブラッセルに29日間おもむいた（現在技能五輪千葉県選手団々長）尚この外千葉県建築大工検定委員・市川市共同職業訓練所会長・千葉県技能士会長等を歴任活躍中である。



（以上文責 1 R P R 委員 L川崎忠男）

L 土橋千秋 藍授褒章受章に輝く



土橋千秋ライオン藍綬褒章受章に輝く。土橋ライオンは茂原ライ

オンズクラブ・チャーターメンバーで1970年～71年会長、1979年～80年Z Cを歴任する、去る12月2日、茂原平安閣に於て各界の名士200人が集まり盛大にその祝賀会が開催され折しも総選挙のまっ最中、激

7 R P R 情報委員 L 後藤千代吉

戦地三区から立候補の石橋一弥ライオン（東金LC）も駆けつけ祝辞を述べられる、土橋ライオンは石橋一弥代議士の茂原市後援会々長でもあり温厚な人柄と信念の強い土橋ライオンの今後のご活躍を心からご祈念申し上げる次第です。



手をたずさえて奉仕に励もう

—PR・情報委員だより— 活発的な各地の動き

333-C地区 4R1Z 銚子ライオンズクラブ

PR・情報委員 L 磯村豊司

千葉県東端の町銚子市のライオンズクラブは4Rの常にリーダーシップを取り奉仕に対する前向の姿勢には頭の下る思いです。今回も二月二十五日に結成二十周年の式典をガバナー石橋光L他池澤幹事県内各RのDDGの来銚の基に盛大に行なわれました。

銚子ライオンズクラブは大野会長を初め石上幹事、橋口式典委員長他クラブ会員一丸となって積極的に各方面への奉仕を行った。特に糖尿病と麻薬覚せい剤に対する国際協会方針に意をそそぎ、写真の様な立派な塔の完成を見に到りましたことは会員のライオニズムに対する理解と実行力の結集となり大きな輪となりました。

今回の二十周年記念事業の完成に依り名実共に県内の優秀クラブになり、その伝統はいつまでも続くことでしょう。この名門クラブが休むことなく県東部にライオンズの光を発しながら我々の進むべき奉仕の道を教えて下さ



っておることは4Rの大なる力であり、又良き指導者であることを力強く感じました。

銚子ライオンズクラブは各クラブ間の交流にも意を注ぎ、国内は桐生中央LC、勝沼LCの他、国外でも台湾の龍山LCとの友好も長く当日は龍山LC五十数名、桐生中央LC、勝沼LC合せて八十数名の参加を見ました事は、いかに銚子LCの人脈が素晴らしいかを意味すると同時に人の良さを物語るものでないでしょうか。

4R新入会員 研修会開かる

PR・情報委員 L 磯村豊司

333-C地区4R内の新入会員の研修会が、昭和59年1月28日(土)に旭市武藏野にて実施されました。キャビネットより池澤稔様に講師として来旭を御願いし4RDDG向後清治郎様、第一ZC牛島静人様、第二ZC江畑耕作様、LO委員宮川太三郎様、YE委員黒須悌三様と小生PR情報委員の構成にて各クラブ三役会員委員長スポンサー新入会員と115名の多数の出席を見て行なわれました。研修会はDDGの国際協会の組織より始め各ZCの日本及び333地区の説明とライオンズ必携内の再読を御願いし、日ごろ使用している言葉の説明があり新入会員は耳新しい言葉に真面目に聴き入っておりました。各クラブ三役会員委員長スポンサーも皆新入会員になった様子で長いライオン歴の方々も自己が今迄



研
集
会
風
景

で歩んで来たライオンズマンとは何であったかを反省しておられました。とかく10年、15年を過ぎるとマンネリ化してしまうライオンズの奉仕が何であるかを忘却しやすい時にこの研修会の意義の大なるかを胸中にきざみ感銘を強く致しました。質疑の時間にも多数の質問が出ました各ライオンにおかれましても自分がライオンズマンであることの自覚を深め今後の行動に衿を正して奉仕に邁進することでしょう。又各クラブの会員が初めて会う人、再会する人と各クラブの交流はもとより、個人間の友愛の出来たことは研修会外の大きな収穫であった事でしょう。



手をたずさえて奉仕に励もう

15周年記念式典に向けて 多古ライオンズクラブ

PR・情報委員 L 磯村豊司

県内北総の地国際空港の隣、のどかな田園地帯にある多古町は昔から穀倉地帯であり特に教育に熱心な町であります。その多古ライオンズクラブが、来る三月二十五日に結成十五周年の記念式典を成田プリンスホテルにて実施することになりました。多古ライオンズクラブは一見地味に見えますが、会員各位が、非常にセンスの良い奉仕を行ってまいりました。特に今回の奉仕は青少年の健全育成に意を注ぎ、管内小中学校に対する物心両面の援助を行っており結成より継続している行事は非常に多く、中学校の駅伝大会などは長い歴史を持っております。今回十五周年記念事業の報告書の中にあります様に高額



な奉仕を行ない当4R内の最高ではないでしょうか。又YEの交換学生の件につきましても積極的に協力を頂きL平山邦夫宅にて受入の御内諾を頂き4R内のYE委員に非常に感謝をされています。

メンバーの内に医師が多く、献血の登録も4R内では一番であり、石橋ガバナーの方針に積極的に協力をし献血も多くの参加を見ている次第です。

4R2Z

旭ライオンズクラブ

4R内旭ライオンズクラブは国際協会の方針の柱である覚せい剤の撲滅運動の先陣を切り昭和58年の年末の交通量の一番多い時期に国道126号線の沿線に交通安全と共に鳴して立派なPR塔を立て県内ドライバーはもとより県外からのドライバーに対する覚せい剤と交通安全の社会的人道的にいかに大切であり他人に対する迷惑であるかをアピールをした。



盲人に対する善意の奉仕を行ない管内旭警察署の関係署員と特に密なる連絡を取り協力して年末年始の交通安全と覚せい剤の撲滅に貢献され旭警察署より感謝状を頂きました。

第7R ACT

PR・情報委員 L 後藤千代吉



成東L C

成東町、山武町の主要道路のカーブミラー128ヶ所の清掃実施、58.10.8、4班に分けPM1時よりPM5時まで奉仕作業。



長南L C

58.1.2.1、茂原市共楽園老人ホーム慰問、長南L Cの誇るメンバー佐久間三郎ライオン十八番の講談に聞き入るホームの人々



東金L C

献血活動状況、実施58.9.6、AM9:30~PM3:30、出席メンバー32名、献血応募者193名、不適格者35名、採血者158名、採血量30160cc